

極楽寺だより

三隅町 野波瀬
電話 0837(43)0625

御正忌報恩講のご案内

如来さまの大慈悲をあきらかにして、

私たちに浄土往生の道を示して下さい

たご開山親鸞聖人の九十年のご苦勞とご

恩徳を讃え、仏恩報謝の心をよせあって、

大切に つとめさせていただく報恩講。

浄土真宗では、もつとも大事なご法要で

す。お誘いあわせお参り下さい。

一月十四日(金) 昼一時半 夜七時

十五日(土) 昼一時半 夜七時

夜十一時

十六日(日) 昼一時半

(十六日は親鸞聖人のご命日 特に大切に勤めます)

次を通り、お齋のご案内を申し上げます。

報恩講お齋のご案内

次を通り、お齋のご案内を申し上げます。

十五日	十四日	
向山・久原・土手 中村・大竹・市・湯免 下中小野・辻並	豊原・平野・浅田・沢江 上ゲ・殿村・上東方 下東方・小島・町外	昼
室生	野波瀬東側	夜

◆十六日は、お齋はありません。

お齋の受付のおねがい

野波瀬の世話人の方は、毎年のように担当区域のお齋の日のお世話をお願いします。

◇野波瀬西側の世話人

齊藤達男・綿野節男・綿野良介

安野高男・高野芳雄・角村信忠 のみなさん

◇野波瀬西側の世話人

河村康昭・鼻野直行・中谷政雄

田村末夫・上田治男 のみなさん

年回忌表

2005年(平成十七年) 昭和80年に当たります

100回忌	50回忌	33回忌	25回忌	17回忌	13回忌	7回忌	3回忌	1周忌
明治39年 往生	昭和31年 往生	昭和48年 往生	昭和56年 往生	昭和64年 往生	平成5年 往生	平成11年 往生	平成15年 往生	平成16年 往生

除夜の鐘つきのご案内



毎年、極楽寺では、おでんを
用意して、大晦日に除夜の鐘
つきを致します。

熱々のおでんをほおばりなが
ら、新しい年が明けるのを共
に味わいましょう。

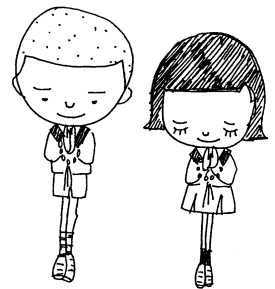
懐かしい人と再会できるかも
しれませんよ。

打ち始め十一時五十分より。
終了後、初参拝のお勤めをし
ます。



年越しは、極楽寺で

なお、元旦会は
1月1日 10時からです



時間は約三十分。家族全員でお参りされる家もあります。皆さんお参りいたしま
しょう。わが家のお仏壇も打敷うちしきをかけて飾り、新年を迎えましょむかう。

お知らせ 災害義援の募金について

極楽寺だより 11月号でご案内しました『新潟県中越地震災害義援金』(募金箱を
永代経法要中、本堂に設置)。募金額は、合計48,890円となりました。有り
難うございました。本願寺を通して送金しましたことをご報告致します。新潟では、
今もたくさんの方が苦しんでおられます。被災地の一日も早い復興を願い、報恩講
期間中も本堂に募金箱を設置致します。皆様のご協力のほどよろしくお願い申し上
げます。

ほんの些細なことだけど・・・

若院

浄土真宗のお坊さんの言葉を二つ紹介します。ひとつめは百日間の寮生活を終えた人の言葉。二人部屋で百日間の寮生活は、人間関係がこじれると泥沼ですね。ぞっとします。彼はこう言ったそうです。「あんな奴とだけは、一緒にお浄土に往きたくない」と。まあ気持ちにはわからなくはありませんが。

二つめの言葉は、僕たちが嫌な事(野波瀬では、^クにくじ^クといいますがね)ばかりいう人の陰口を言っていたとき、その輪の中にいた先輩が最後に言った言葉です。

「あんな奴でも、一緒にお浄土に往かなくてはならんのやなあ。」

よく似た言葉です。でも、この二つの言葉の質は全く違います。前者は自分の想いを優先し、後者は仏さまの想いが優先されています。だから問題をうやむやにしろということではありませんよ。問いや相違は大切なことです。

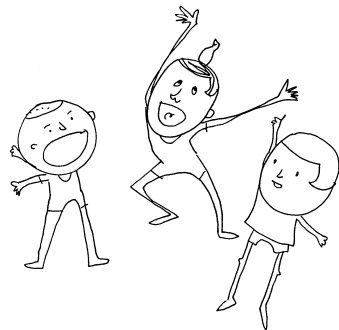
そうではなくて、私たちは人間ですから愚痴も出るし、争いもする。でも最後のところでは仏さまの想いを優先しないと、ブレーキをかけるのが誰もいなくなっちゃいます。私たちの想いは暴走すると、簡単に人を傷つけてしまうのですから。そして自分の大義のためには、仏さままで利用しかねないのです。考えてみれば宗教戦争も、そんなところから始まるのかもしれない。

ならば些細なことだけれど、言葉を少し変えてみることから始めませんか。それが大切なことを呼び起こすきっかけになれば、うれしいことはありませんか。

「聞いた仏法が邪魔になれば、身についた証拠である」

誰の言葉だったでしょうか。うなずかされます。

合 掌



極楽寺 今年のご法座

◆ 一月一日 朝十時(毎年) 元旦会

◆ 一月十四日～十六日(毎年)

御正忌報恩講

◆ 四月十一日～十二日

春の永代経法要

講師 福岡市 西教寺住職 森 哲人師

◆ 五月二十一日

清光仏教婦人会の降誕会

◆ 六月二十九日～三十日

夏法座

講師 秋芳町 明厳寺住職 中島昭念師

◆ 八月十四日～十六日

盆法会

◆ 九月二十三日

納骨堂追悼法要

◆ 十一月二十一日～二十二日

秋の永代経法要

講師 豊北町 照蓮寺住職 岡村謙英師

◆ 十二月十八日

清光仏教婦人会の報恩講

◆ 十二月三十一日

除夜の鐘つき 初礼拝

※夜の座へ、たくさんのお参りをお願いします。

みなさんのおかげです



御正忌報恩講



御正忌報恩講は、餅つき・花入・お盛り物をお手伝いいただく方々、お齋準備をお手伝いをいただく方々、お齋に出す“けんちょう”用の大根を育てて下さる方、みなさんのおかげで毎年勤めることができます。本当に有り難うございます。

お寺のお世話をして下さる、総代・世話人の皆さんです。

総代の皆さん

総代長	宮崎茂之さん(野波瀬)		
副総代長	藤田平二さん(仙崎)	総代	岡本長一さん(豊原)
総代	小林明さん(豊原)	総代	松野行利さん(野波瀬)
会計	木村慎治さん(野波瀬)	監査	野村昭一さん(上東方)

世話人の皆さん

野波瀬西側	斉藤達男さん	市・湯免	名和田栄さん
	綿野節男さん	土手・中村・大竹	岡村秀穂さん
	綿野良介さん	久原	山本弘樹さん
	安野高男さん	向山	山本寛さん
	高野芳雄さん	上東方	西村一夫さん
	角村信忠さん	下東方・小島	小林昭さん
野波瀬東側	河村康昭さん	豊原	岡村栄一さん
	鼻野直行さん		重岡幸作さん
	中谷政雄さん		宮本智さん
	田村末夫さん		石村政一さん
	上田治男さん	平野	山中洋介さん
辻並・中小野	上田耕作さん	浅田・沢江・上ゲ・殿村	磯昭正さん

今年もよろしくお願ひします。